



平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成28年10月28日

上場取引所 東

上場会社名 日本高周波鋼業株式会社

コード番号 5476 URL http://www.koshuha.co.jp

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 河瀬 昌博

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 中尾 大輔 TEL 03-5687-6025

四半期報告書提出予定日 平成28年11月8日 配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無： 無

四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績（平成28年4月1日～平成28年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	17,732	△9.0	241	△68.4	308	△62.3	227	△64.8
28年3月期第2四半期	19,476	△5.4	761	88.0	818	93.7	647	8.7

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期 268百万円 (△57.3%) 28年3月期第2四半期 627百万円 (△4.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	1.55	—
28年3月期第2四半期	4.42	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第2四半期	39,062	19,520	50.0	133.17
28年3月期	39,955	19,472	48.7	132.84

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 19,520百万円 28年3月期 19,472百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0.00	—	1.50	1.50
29年3月期	—	0.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

当社は定款において9月30日（第2四半期末日）及び3月31日（期末日）を配当基準日と定めておりますが、現時点では期末日における配当予想額は未定であります。

3. 平成29年3月期の連結業績予想（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	35,900	△6.1	790	△40.7	910	△38.3	710	△32.1	4.84

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年3月期2Q	146,876,174株	28年3月期	146,876,174株
② 期末自己株式数	29年3月期2Q	292,866株	28年3月期	290,364株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年3月期2Q	146,585,023株	28年3月期2Q	146,594,133株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、上記予想に関する事項につきましては、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
4. 第2四半期決算概要	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、中国をはじめとした新興国経済の減速、原油市況低迷及び円高の影響を受けて、引続き弱含みで推移しました。

このような経済環境の中、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高17,732百万円（前年同期比9.0%減）、営業利益241百万円（前年同期比68.4%減）、経常利益308百万円（前年同期比62.3%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益227百万円（前年同期比64.8%減）となりました。

各セグメント別の業績は次のとおりであります。

〔特殊鋼〕

需要環境は引続き弱含みで推移しました。工具鋼部門では輸出向けの減少、特殊合金部門ではエネルギー産業向けの減少などがあり、軸受鋼部門を含め売上数量が減少しました。また、販売価格も下落したことから売上高は12,698百万円（前年同期比10.7%減）となりました。損益面では原燃料コストの改善による増益要因はあったものの、売上数量・構成の悪化及び販売価格の下落などから営業損失92百万円（前年同期は477百万円の営業利益）となりました。

〔鑄鉄〕

産業機械向けを中心に売上数量が減少したことにより、売上高は3,951百万円（前年同期比6.1%減）となりました。損益面では原燃料コストの改善などから、営業利益は272百万円（前年同期比17.6%増）となりました。

〔金型・工具〕

自動車向け金型需要は底堅く推移し、売上高は1,082百万円（前年同期比3.7%増）となりました。また、売上高の増加に伴い営業利益は60百万円（前年同期比16.9%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、受取手形及び売掛金の減少446百万円、たな卸資産の減少389百万円、流動資産のその他の増加176百万円などによる流動資産の減少663百万円、有形固定資産の減少216百万円などにより39,062百万円となり、前連結会計年度末に比べ893百万円減少しました。

負債合計は、支払手形及び買掛金の減少405百万円、短期借入金の増加169百万円、未払法人税等の減少86百万円、流動負債のその他の減少411百万円及び長期借入金の減少86百万円などにより19,542百万円となり、前連結会計年度末に比べ941百万円減少しました。

純資産合計は、期末配当の実施219百万円や親会社株主に帰属する四半期純利益の計上227百万円などにより19,520百万円となり、前連結会計年度末に比べ48百万円増加しました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ168百万円増加し、1,205百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

税金等調整前四半期純利益254百万円、減価償却費786百万円、売上債権の減少446百万円、たな卸資産の減少364百万円により増加した一方、仕入債務の減少266百万円などにより減少した結果、1,238百万円の収入（前年同期は736百万円の収入）となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

主に有形固定資産の取得による支出921百万円などにより、909百万円の支出（前年同期は404百万円の支出）となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

短期借入金の増加による収入204百万円、長期借入れによる収入120百万円により増加した一方で、長期借入金の返済による支出241百万円、配当金の支払額219百万円により、160百万円の支出（前年同期は116百万円の支出）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期連結累計期間の業績は経常利益を除き、重要な差異はありませんでしたが、当期末の業績予想については平成28年4月28日に公表した予想を下記の通り修正しております。

①当期末の業績予想

売上高	35,900百万円	（前回予想	36,500百万円）
営業利益	790百万円	（前回予想	960百万円）
経常利益	910百万円	（前回予想	1,030百万円）
親会社株主に帰属する 当期純利益	710百万円	（前回予想	920百万円）

②変更の理由

特殊鋼セグメントで、需要の回復遅れにより売上高・損益ともに前回予想を下回る見込みです。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

（繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用）

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	146	141
受取手形及び売掛金	7,361	6,915
製品	3,099	3,088
仕掛品	3,689	3,664
原材料及び貯蔵品	3,117	2,764
その他	1,418	1,595
貸倒引当金	△10	△9
流動資産合計	18,823	18,159
固定資産		
有形固定資産		
機械装置及び運搬具（純額）	6,635	6,452
土地	8,497	8,497
その他（純額）	4,164	4,131
有形固定資産合計	19,297	19,080
無形固定資産	97	92
投資その他の資産		
投資有価証券	914	927
その他	853	833
貸倒引当金	△30	△30
投資その他の資産合計	1,737	1,729
固定資産合計	21,132	20,902
資産合計	39,955	39,062

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,124	5,718
短期借入金	4,469	4,638
未払法人税等	173	87
賞与引当金	480	475
その他	3,200	2,789
流動負債合計	14,448	13,709
固定負債		
長期借入金	425	338
再評価に係る繰延税金負債	1,783	1,783
退職給付に係る負債	3,261	3,209
その他の引当金	96	59
その他	467	441
固定負債合計	6,035	5,832
負債合計	20,483	19,542
純資産の部		
株主資本		
資本金	15,669	15,669
資本剰余金	1,139	1,139
利益剰余金	1,642	1,650
自己株式	△37	△37
株主資本合計	18,415	18,423
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	113	119
繰延ヘッジ損益	—	△2
土地再評価差額金	1,346	1,346
退職給付に係る調整累計額	△402	△366
その他の包括利益累計額合計	1,056	1,097
純資産合計	19,472	19,520
負債純資産合計	39,955	39,062

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	19,476	17,732
売上原価	16,792	15,554
売上総利益	2,683	2,177
販売費及び一般管理費	1,921	1,936
営業利益	761	241
営業外収益		
受取配当金	33	26
受取賃貸料	34	35
受取保険金	0	27
助成金収入	2	0
その他	54	43
営業外収益合計	124	132
営業外費用		
支払利息	21	15
売上債権売却損	11	7
出向者人件費負担金	12	18
その他	22	23
営業外費用合計	68	65
経常利益	818	308
特別利益		
固定資産売却益	0	0
特別利益合計	0	0
特別損失		
固定資産処分損	44	54
ゴルフ会員権売却損	10	—
特別損失合計	55	54
税金等調整前四半期純利益	764	254
法人税、住民税及び事業税	77	8
法人税等調整額	39	18
法人税等合計	116	26
四半期純利益	647	227
親会社株主に帰属する四半期純利益	647	227

（四半期連結包括利益計算書）
（第2四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第2四半期連結累計期間 （自平成27年4月1日 至平成27年9月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自平成28年4月1日 至平成28年9月30日）
四半期純利益	647	227
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△60	6
繰延ヘッジ損益	—	△2
土地再評価差額金	4	—
退職給付に係る調整額	35	36
その他の包括利益合計	△20	40
四半期包括利益	627	268
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	627	268
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	764	254
減価償却費	805	786
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	△37	△21
その他の引当金の増減額（△は減少）	△22	△36
売上債権の増減額（△は増加）	701	446
たな卸資産の増減額（△は増加）	△50	364
仕入債務の増減額（△は減少）	△936	△266
その他	△411	△169
小計	810	1,357
法人税等の支払額	△74	△119
営業活動によるキャッシュ・フロー	736	1,238
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△450	△921
利息及び配当金の受取額	34	26
その他	11	△14
投資活動によるキャッシュ・フロー	△404	△909
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額（△は減少）	74	204
長期借入れによる収入	300	120
長期借入金の返済による支出	△168	△241
リース債務の返済による支出	△7	△7
自己株式の取得による支出	△0	△0
利息の支払額	△21	△15
配当金の支払額	△293	△219
財務活動によるキャッシュ・フロー	△116	△160
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	215	168
現金及び現金同等物の期首残高	456	1,036
現金及び現金同等物の四半期末残高	672	1,205

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間（自平成27年4月1日至平成27年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額(注)
	特殊鋼	鋳鉄	金型・工具	計		
売上高						
外部顧客への売上高	14,222	4,210	1,043	19,476	—	19,476
セグメント間の内部売上高 又は振替高	78	17	1	97	△97	—
計	14,300	4,227	1,044	19,573	△97	19,476
セグメント利益	477	231	52	761	—	761

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間（自平成28年4月1日至平成28年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額(注)
	特殊鋼	鋳鉄	金型・工具	計		
売上高						
外部顧客への売上高	12,698	3,951	1,082	17,732	—	17,732
セグメント間の内部売上高 又は振替高	62	13	0	76	△76	—
計	12,760	3,964	1,083	17,808	△76	17,732
セグメント利益又は損失(△)	△92	272	60	241	—	241

(注) セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

4. 第2四半期決算概要

平成28年10月28日
日本高周波鋼業株式会社

平成29年3月期 第2四半期決算概要

連 結

1. 当四半期の業績（累計）と通期予想

（単位：百万円、％）

摘要	当期 29年3月期 第2四半期	（対前年同期）		前年同期 28年3月期 第2四半期	通期予想 29年3月期
		増減額	増減率		
売上高	17,732	△1,744	△9.0%	19,476	35,900
営業利益	241	△520	△68.4%	761	790
経常利益	308	△510	△62.3%	818	910
親会社株主に帰属する 四半期（当期）純利益	227	△419	△64.8%	647	710
設備投資	585	△283	△32.6%	869	2,100
減価償却費	786	△18	△2.3%	805	1,610

2. セグメント別売上高・営業利益（累計）

【製品・サービス別】

（単位：百万円）

摘要	当 期		前年同期		増 減	
	29年3月期第2四半期		28年3月期第2四半期		売上高	営業利益
	売上高	営業利益	売上高	営業利益		
特殊鋼	12,698	△92	14,222	477	△1,523	△570
鋳鉄	3,951	272	4,210	231	△258	40
金型・工具	1,082	60	1,043	52	38	8
計	17,732	241	19,476	761	△1,744	△520

【海外売上高】

（単位：百万円、％）

摘要	当 期		前年同期		（対前年同期）	
	29年3月期第2四半期		28年3月期第2四半期		増減額	増減率
	売上高	連結売上高比	売上高	連結売上高比		
アジア	1,966	11.1%	2,690	13.8%	△723	△26.9%
その他の地域	87	0.5%	46	0.2%	41	88.6%
計	2,053	11.6%	2,736	14.0%	△682	△25.0%
連結売上高	17,732		19,476		△1,744	△9.0%

3. 経常利益増減益要因（前年同期比）

（単位：億円）

増 益 要 因	金額	減 益 要 因	金額
1. 原燃料コスト改善	9	1. 販売価格下落	10
2. コスト改善	1	2. 売上数量・構成悪化	3
		3. その他	2
計 (A)	10	計 (B)	15
		差引 (A)-(B)	△5